

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム ステップ

作成日 平成26年 1月12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	38	お一人おひとりのペースを大切にすることは意識できているが、業務中心で生活が進んでいることが多い。レクリエーションは好みに合わせて行えている。	お一人お一人が大切にされてきた事、したいことを今以上に把握し、毎日でも一緒に実行していく。また、特別な一日、一カ月を作る。	関わる意味を考え、現状の問題や課題に対して職員間で意見交換し、自分たちの役割を見直す。認知症ケアに関する勉強会の実施。	3ヶ月
2	26	カンファレンスにおいて意見を出し合うことはできているが、お一人お一人、またはご家族の要望を反映した内容とは言い難い。	お一人お一人のその時の表情や言葉を大切にし、真意を考える。またご家族とのコミュニケーションを更に深め、情報収集に努める。	何を知るべきなのかをもう一度考え、入居者やご家族と意味のあるコミュニケーションを行いケアに繋げる。	6ヶ月
3	27	記録内容が薄く、記録を通じた情報の共有が弱い。職員個人は気付きを大切にしながら共有するよう心掛けているが、その後のケアに繋がりがきれていない。	プランに沿った記録をとる。気付きで終わらせず、表面化し共有していく。→どのようにしていくかを考える。	記録用紙を変更していく。また細かな事でも大切（重要）と再認識し、記録の内容を厚くすることでプランに繋げる。	6ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。